

いぐねだより 第23号

あなたに、ベスト・ウェイ。



不定期刊行 2010年9月30日発行
東日本高速道路(株) 仙台工事事務所

順調に進む常磐自動車道県境～山元間!!

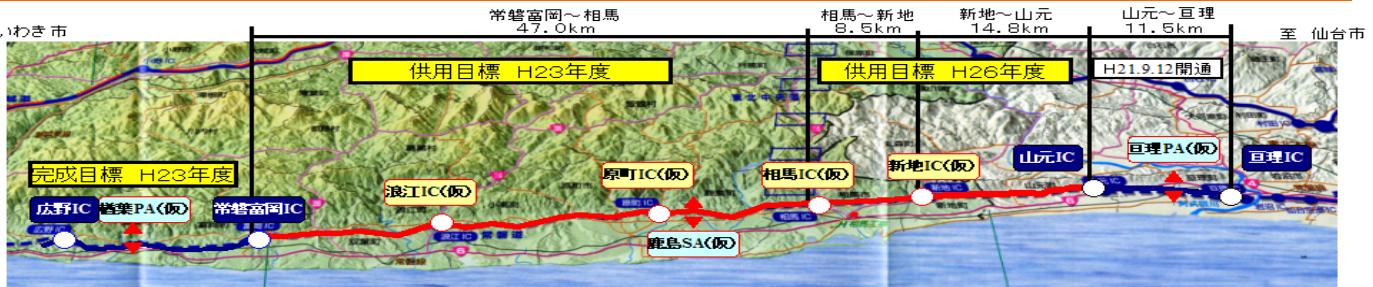
常磐道の建設事業は地域の皆様方のご支援、ご協力により着々と進展しています。県境から山元IC間の平成26年度開通をめざし、現在必要となる道路用地をお譲りいただくべく契約を鋭意進めさせていただいています。また文化財発掘調査や水分調査(井戸水位等調査)を実施しているほか、工事近接箇所の家屋事前調査を間もなく実施予定であり、工事実施のための準備作業が着々と進捗しています。相馬IC～山元IC間の一日も早い開通を目指し、事務所一丸となって邁進していく所存ですので、引き続き皆様方のご支援、ご協力をお願いいたします。



山元IC上空から

常磐自動車道(常磐富岡IC～山元IC) 業務進捗状況(9月末)

至 いわき市



区間	常磐富岡IC～山元IC				概要
	常磐富岡～浪江	浪江～相馬	相馬～新地	新地～山元	
距離	17.2 km	29.9 km	8.5 km	10.0 km	
用地契約率	100%	100%	97%	95%	81%
文化財調査	100%	100%	77%	試掘中	6%
工事着手率又は調査・設計状況	100%	100%	58%	路線測量・土質調査・詳細設計完了。工事発注準備中	路線測量・土質調査・詳細設計完了。工事発注手続中
今後の予定	工事の推進	工事の推進	工事の推進、文化財調査の推進	用地取得の推進、文化財調査の推進	用地取得の推進、文化財調査の推進

事業状況

用地課

昨年夏より、用地事務委託先である宮城県土地開発公社職員が、地権者方の皆様のお宅を個別に訪問し、土地や物件移転に関する具体的な説明を行っているところです。皆様方には、お忙しいところお時間を割いていただきありがとうございます。おかげさまでもち約8割の土地の契約が完了しております。残る地権者の皆様方におかれましても説明内容をご理解いただき、契約にご同意下さいますようお願い申し上げます。

山元工務区

県境～山元IC10 kmは、地質調査や道路・橋の設計が完了し、水文調査(井戸水位調査)を実施中で、10月からは工事箇所周辺の家屋事前調査を予定しており、関係される方には種々ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします(家屋事前調査:平成22年度末まで、日本補償設計(株)により作業)。また、この5月から宮城県、山元町への委託により行っている文化財発掘調査は、現在一部が完了し、谷原地区や西石山原地区について、鋭意調査を実施しております。今年度内の工事発注と早期着工に向け、各種調査や埋蔵文化財調査を進めてまいりますので、引き続きご支援をお願い致します。

埋蔵文化財の発掘風景(山元町高瀬字西石山原)



谷原では縄文土器、石器、中世陶器、鉄製品の出土品や縄文期の竪穴住居跡、掘立柱穴跡、溝跡、井戸跡等の遺構が高密度に発見されています。また西石山原は縄文期の集落跡、奈良時代の製鉄関連の遺構等が多数発見される予想です。!

NEXCO仙台工事事務所のトピックス

大衡インターチェンジの工事が順調です

NEXCO東日本が宮城県からの受託により東北道の追加インターチェンジとして建設を進めている大衡インターチェンジの工事が順調です。その中で東北道の上空を交差する大衡IC橋の架設工事が6月14日(月)に東北道の夜間通行止めにより行われ、無事完了しました。重量が約90トンの桁を650t吊りの超大型クレーンで一括架設しました。あいにくの小雨模様でしたが規模の大きさに見学した宮城県他関係者から驚きの声があがっていました。

清掃活動に参加しました!

さる7月3日(土)、亘理町一斉清掃にNEXCO仙台工事事務所安全協議会27名が参加しました。今年で通算19回目の活動となり、阿武隈川サミット(阿武隈川流域の宮城県、福島県26市町村のボランティア団体)や亘理町民約9,000名と共に阿武隈川河口の清掃を行いました。たくさんのペットボトル、空き缶等が1時間ほどの作業ですっかり無くなり、きれいな海岸になりました。



ペットボトルや空き缶がいっぱい!



砂浜がきれいになり、みんなも笑顔!



三陸自動車道 利府ジャンクションの工事が完成します

国土交通省とNEXCO東日本により建設を進めていた三陸自動車道 利府ジャンクションのB、Cランプ工事が間もなく完成し、平成22年10月22日(金)15時から通行可能となります。これにより仙台北部道路と三陸自動車道の松島方面との行き来ができ、東北道から松島や石巻・三陸方面がぐっと近く便利になることから、観光や地域交流の活性化が期待されます。



「いぐねだより第23号」の発刊です。
記録づくめの猛暑で、温暖化による地球環境変化が気になるこの頃。まずは自分で出来るエコ活動に取り組みましょう。
【編集責任者: 副所長 三上 TEL022 - 248 - 4552】

